

平成 21 年度国立大学図書館協会地区協会助成事業報告書（中国・四国地区）

実施地区名

中国・四国地区（主担当大学 広島大学）

事業名

情報リテラシー教育担当者研修会

事業趣旨

情報リテラシー教育担当が大学図書館員における必須業務となりつつある昨今、地域でその専門的な知識と技術を習得する研修会を開催することで、研修受講機会の拡大と担当者間での情報交換・情報共有を図ることを目的とする。また、本研修会の到達目標としては、図書館等において情報リテラシー教育を企画・運営し、利用者に対して学術情報を入手する方法についての的確な指導ができるようになることとする。

事業概要

日 時 平成 22 年 1 月 21 日 (木) 13:00-17:30 22 日 (金) 9:00-16:00
会 場 広島大学中央図書館ライブラリーホール（東広島市鏡山 1-2-2）
主 催 国立大学図書館協会中国四国地区協会
共 催 中国四国地区大学図書館協議会 広島県大学図書館協議会

内容

1 月 21 日 (木)

12:30-13:00 受付
13:00-13:10 開会挨拶：佐藤 正樹(広島大学図書館長)
13:10-14:30 基調講演「情報リテラシー教育の理念と方法」：野末 俊比古(青山学院大学)
14:30-15:10 講演「『文脈』で考える！情報リテラシー教育」：上原 恵美(大阪大学)
15:10-15:30 休憩
15:30-15:50 事例報告 1 愛媛大学：筒井 富美子(愛媛大学)
15:50-16:10 事例報告 2 徳島大学：川上 ちぐさ(徳島大学)
16:10-16:30 事例報告 3 広島大学：塚本 絢子(広島大学)
16:30-16:55 グループ討議導入
16:55-17:30 グループ討議
17:30-18:00 館内見学(希望者)
18:00- 情報交換会

1 月 22 日 (金)

9:00-12:00 グループ討議
12:00-12:30 発表資料作成・発表準備
12:30-13:30 休憩
13:30-15:10 グループ討議発表
15:10-15:35 アンケート記入・休憩
15:35-15:50 講評
15:50-16:00 閉会挨拶：石井 道悦(広島大学副図書館長)

経費

講師旅費（野末俊比古）	51,060 円
講師謝金（野末俊比古）	25,030 円
講師旅費（上原恵美）	33,920 円
会議費（昼食代）	8,400 円
お茶	2,112 円
クリアフォルダ	3,120 円
プリンタトナー	26,358 円
計	150,000 円

実施状況

参加人数： 40 名 （学外 24 名 学内 16 名）

ウェブサイト： <http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/topics/100121ws/100121ws.html>

その他

本研修を契機として研修参加者を中心に、情報リテラシー教育担当者間の情報交換のための
メーリングリスト「LibLitera」を立ち上げた。（2010 年 3 月末現在 登録者数 45 名）